

WAKU WAKU! 株主通信

2012年2月期第2四半期 2011年3月1日～2011年8月31日

[証券コード:3337]



サークルKサンクスの「焼きとり」は、生産工場で一冊一本丹念に手焼きされたものをさらに店舗でタレを絡ませながら焼き上げています。

これからのカウンターフーズ、始まる

2011年7月、サークルKサンクスは店で仕上げのひと焼きを加えて提供する「焼きとり」を発売。店舗で焼いて仕上げるという新発想が好評を呼び、この夏最大のヒットを記録しました。当社はカウンターフーズを武器に、売上・客数の向上に取り組んでまいります。

陳列什器に並べる直前にホットプレートを使い、タレを絡めて焼いて仕上げるサークルKサンクスの「焼

きとり」。レンジで温めるだけだった従来品に比べ、味が大幅に改善したほか、店内に漂う香ばしいにおいも魅

力のひとつです。レジ横で販売するカウンターフーズは、これまで通勤・通学などの合間に食べる小腹需要やおつまみ需要としての購入が大半でした。しかし、当社の「焼きとり」はスーパードなどの価格を意識した1本105円に設定していることもあり、食卓の一品としてのニーズも高く、まとめ買いする主婦の姿も少なくありません。さらに、家庭の食卓を見据えた商品開発は、店内で調理し揚げたてを提供するフライヤー商品でも進められています。6月には「大粒からあげ」を発売したほか、「サクッとコロッケ」もリニューアルしました。近年増加する単身者世帯や高齢者世帯では、油を使う料理は手間が掛かり敬遠されがちなため、フライヤーをはじめとしたカウンターフーズの成長余地はまだまだ大きく残されています。



本格淹れたてコーヒーをお求め安い価格(130円～180円)で提供しています。

淹れたてコーヒー、業界最大規模へ

サークルKサンクスで淹れたてのコーヒーが購入できるのを存じでしうか？ コーヒーマシーンが導入されている当社店舗は、2011年9月末時点で約2800店舗。2012年8月末までには約6000店舗への導入を計画しており、コンビニ業界だけでなく

全業態の中でも店舗数ナンバワンになる見通しです。生活に身近なサークルKサンクス店舗で本格的なコーヒーが飲めるようになれば、カウンターフーズのさらなる売上増が期待できます。サークルKサンクスのカウンターフーズからこれからも目が離せません。

「家庭の台所支援」をテーマにした商品開発が功を奏し、当第2四半期のカウンターフーズは前年同期比19%増と大きく売上を伸ば

しました。当社は下期以降も仕上げのひと焼きにこだわったカウンターフーズを強化し、さらなる売上の拡大を図ってまいります。

目次

01 株主の皆さまへ

02 連結決算の概況

03 通期の見通し

04 連結財務諸表の概要

05 WAKUWAKU! 最前線

07 社会的責任への取り組み

08 コンビニエンスストア業界比較

09 株主様アンケート結果のご報告

10 株式情報／会社情報

11 株主様お役立ち情報

株主の皆さまへ



株主の皆様には、平素より当社へのご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当第2四半期は、東日本大震災の発生後、東北地域を中心とした被災地における既存店売上の好調に加え、全国的には昨年10月の増税値上げによりたばこ売上が増加しました。また、ファーストフードや惣菜などのいわゆる中食商品のほか、主力オリジナル商品の売上好調が寄与し、既存店売上高前年比は計画を上回りました。また、経費の抑制により販売費及び一般管理費が前年同期を下回ったため、連結営業利益および連結経常利益では大幅増益を達成することができました。

下期においては、追加販促策の実施やカウンターフーズの強化など、店舗の営業力強化を目的に積極的に経費投入を行います。たばこ値上げ効果の一巡後も売上のベースアップを目指し、手を緩めずに攻めの一手を打ってまいる所存です。まず商品施策として、「焼きとり」に続くヒット商品の開発に取り組むほか、今期中に店舗数の約6割強にあたる約4千店舗でコーヒーマシンを展開し差別化を図ります。さらに、デザートやスープなどのオリジナル商品には、テレビCMをはじめとした販促策を大々的に展開してまいります。また、ソーシャルメディアを活用した販促企画を実施するほか、店舗への公衆無線LANスポットの設置などの検討も進め、お客様の新たなニーズに対応できる店舗づくりを進める考えです。なお、店舗開発面では、“新たなコンビニづくり”の一つとして、当期より「ミニ店舗」フォーマットでの出店に取り組んでおり、下期も展開を拡大していく計画です。

当第2四半期はたばこ値上げ効果もあり、好調な業績を収めることができました。しかし、第3四半期以降は、海外経済の減速感の強まりやさらなる円高の進行に伴う消費マインドの冷え込みなどマイナス材料も想定されます。しかしながら、当社では上記の通り様々な取り組みを推進することで、通期の連結営業利益ベースでも増益を達成できると考えております。株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

中村元彦

株主還元について

当社は、将来の事業成長を維持するのに必要な経営基盤を強化するため、内部留保を充実させながら、利益成長に応じて株主の皆様へ利益還元を行うことを基本方針としています。

配当について

安定配当の維持を第一に考えながら、連結配当性向(1株当たり年間配当金÷1株当たり当期純利益)30%以上を目処に株主還元を実施してまいります。

なお、上記の基本方針に基づき、2012年2月期の中間配当は1株当たり20円とさせていただきます。また、期末配当につきましても、1株当たり20円とさせていただく予定で、通期の連結配当性向は60.9%となる見込みです。

	1株当たり 年間配当金	1株当たり 当期純利益	連結配当性向
2010年2月期	40円	66.3円	60.3%
2011年2月期	40円	85.6円	46.8%
2012年2月期(予)	40円	65.7円	60.9%

株主優待制度について

当社ではサークルK・サンクス全店でご利用いただける「株主様ご優待カード」を下表の通り株式数に応じて年2回進呈しています。下記*を除くすべての商品のお支払いにご利用いただけます。なお、今回の株主様ご優待カードは、2011年9月にシリーズ誕生1周年を迎えた「おいしいスープ&スープごはん」をデザインしました。



ご所有株式数	株主優待内容
100～499株	1,000円分 (年2,000円分)
500～999株	2,500円分 (年5,000円分)
1,000株以上	5,000円分 (年10,000円分)

株主様ご優待カードの有効期限については裏表紙のカレンダーをご覧ください。なお、有効期限を過ぎたカードはご利用いただけませんのでご了承ください。

*「株主様ご優待カード」をご利用いただけないもの
・料金収納、オンライン決済、店頭受取サービス、スマートビット決済、スポーツ振興くじ、電子マネーへのチャージ(入金)、クオカード

連結決算の概況

2012年2月期第2四半期連結決算 4つのポイント

- POINT ①** 売上的好調により営業総利益が前年同期比3.5%増
既存店売上高前年比の好調により、加盟店からの収入が増加しました。
- POINT ②** 販売費及び一般管理費は前年同期比0.8%減
連結子会社が1社増加したものの、経費削減の取り組みにより、販管費は前年同期を下回りました。
- POINT ③** 営業利益と経常利益は大幅増益を達成
営業総利益の増加に加え、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益および経常利益は増益を達成しました。
- POINT ④** 会計基準の変更、災害損失の計上により、四半期純利益は減益
資産除去債務に関する会計基準の適用に加え、東日本大震災に伴う災害損失などを特別損失に計上したため、四半期純利益は前年同期を下回りました。

連結業績ハイライト

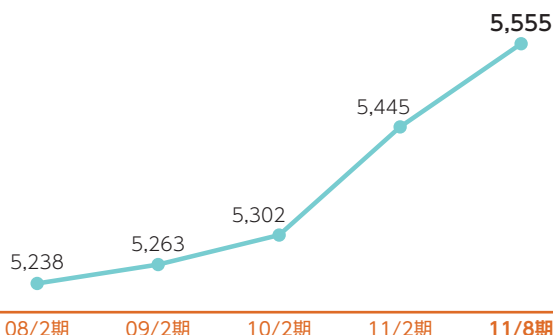
(単位:百万円)

	10/8期	11/8期	前年同期比
① チェーン全店売上高	463,904	497,806	+7.3%
② 営業総収入	98,292	98,561	+0.3%
③ 営業総利益	67,457	69,792	+3.5%
④ 販売費及び一般管理費	56,928	56,499	-0.8%
⑤ 営業利益	10,528	13,293	+26.3%
⑥ 経常利益	10,366	13,159	+26.9%
⑦ 四半期純利益	3,975	3,221	-19.0%

出店および閉店について

期末店舗数は前期末比110店増加の5,555店

(単位:店)

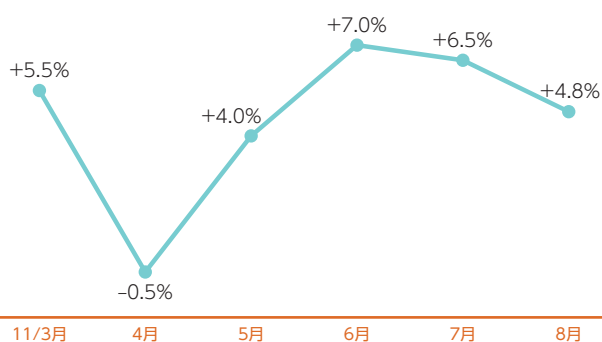


※ 2012年2月期より、連結子会社にサンクス東埼玉株式会社を加わったことから、11/8期の期末店舗数が70店舗多くなっています。

「ミニ店舗」フォーマットによる出店3店舗に加え、ベンチャー社員制度や複数店経営優遇制度などが寄与したことにより、出店数は前年同期を11店上回る173店となりました。一方、133店を閉店した結果、2011年8月末の店舗数は5,555店となりました。また、新店日販(単体ベース)については、45万5千円とほぼ前年同期並みの水準となり、質の高い店舗開発が継続できました。

売上状況について

既存店売上高前年比は計画を上回る4.6%増

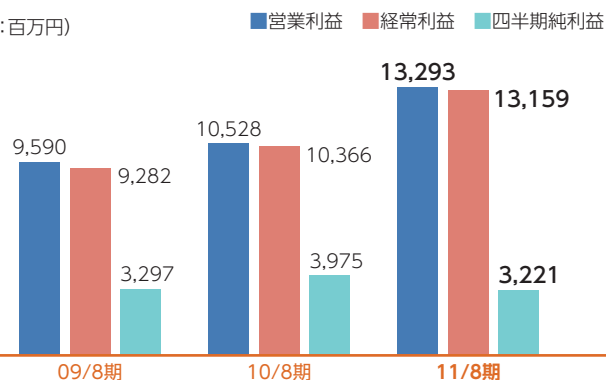


既存店売上高前年比は、単体ベースで4.6%増となり、計画を2.6ポイント上回ることができました。東日本大震災後の復興需要を受け、東北地域を中心に売上が伸長したほか、2010年10月の増税値上げによるたばこ売上の増加も寄与しました。また、ファーストフードなどの中食商品の好調に加え、「天使のプリン」や「焼きとり」などのヒット商品にも恵まれ、デザートやカウンターフーズなどの主力オリジナル商品でも好調な売上を持続することができました。

連結業績について

営業利益および経常利益は大幅増益を達成

(単位:百万円)

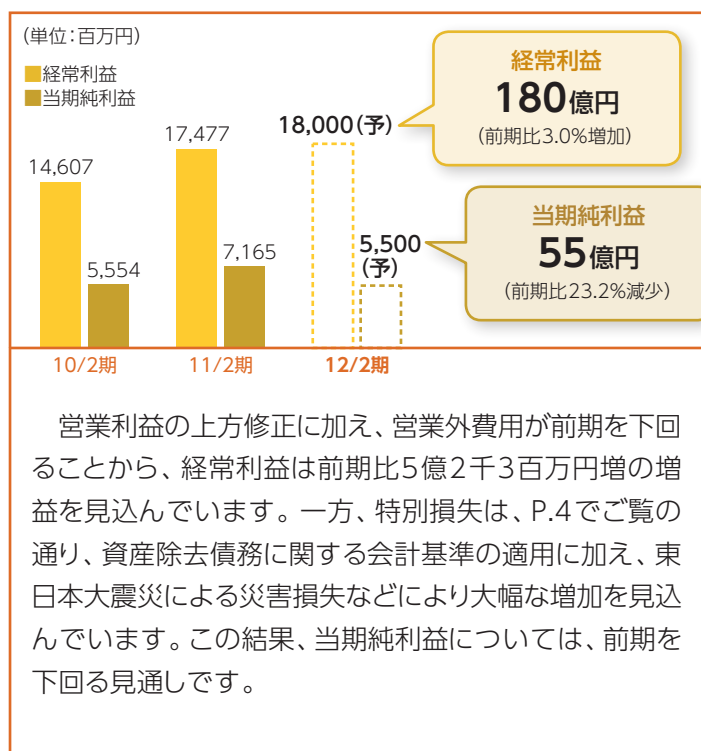
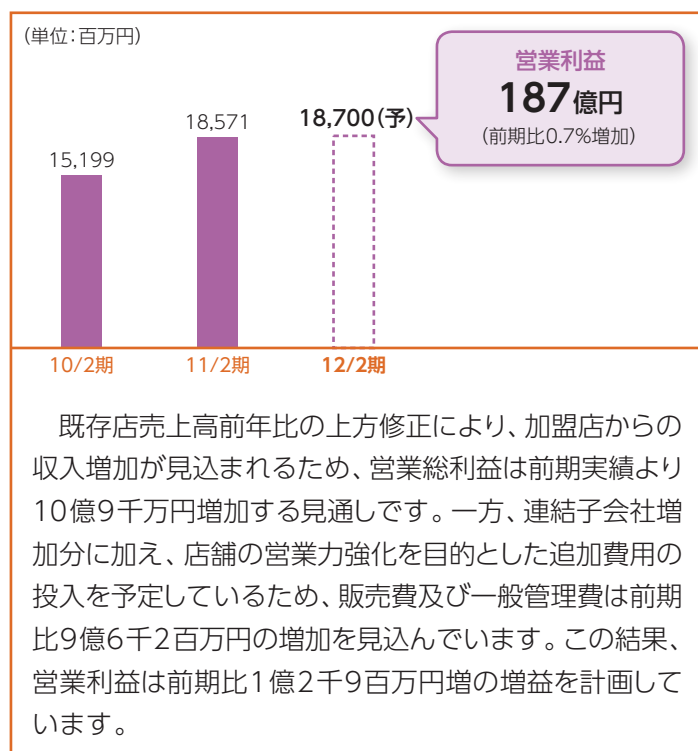
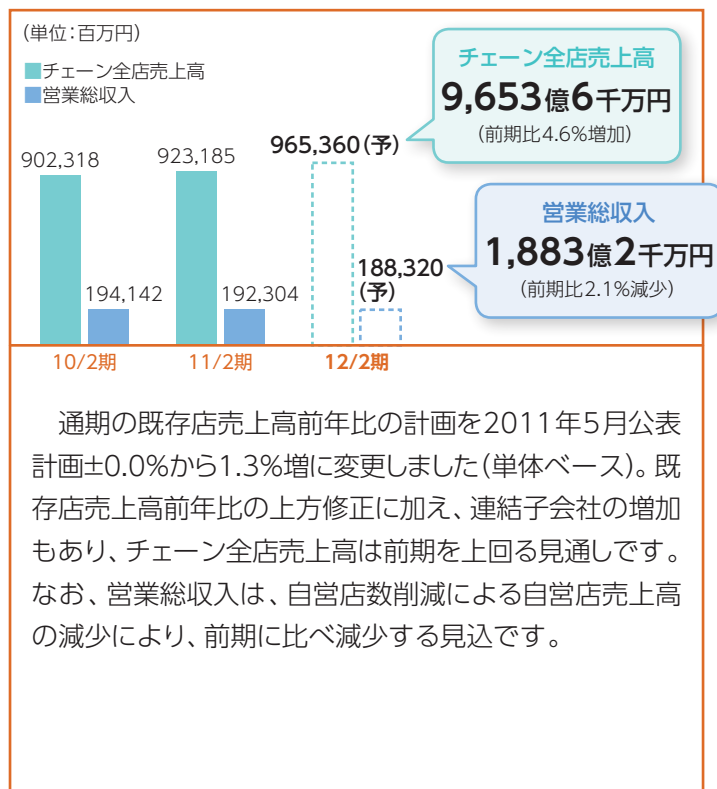
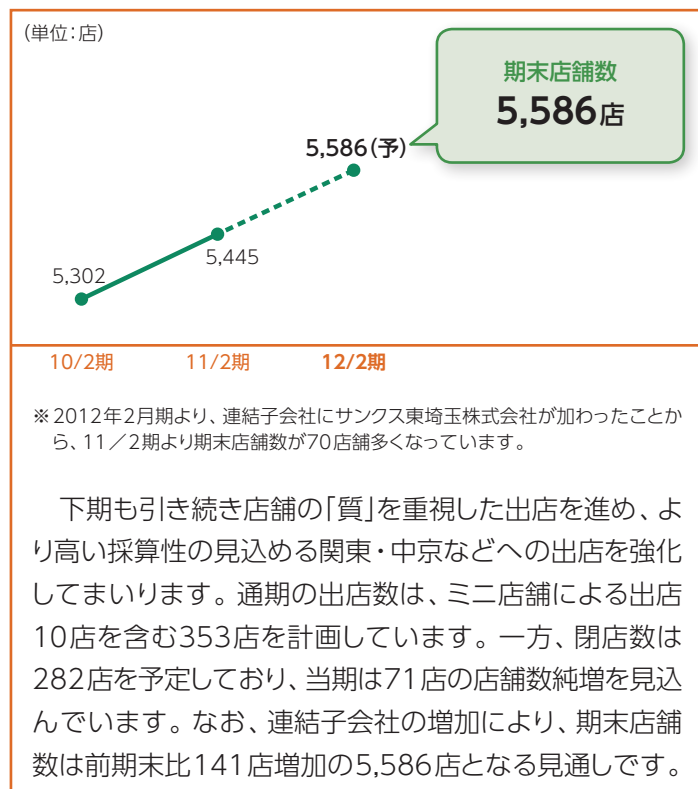


既存店売上的好調を受け、加盟店からの収入が増加したことにより、営業総利益は前年同期比3.5%増となりました。また、販売費及び一般管理費については、経費抑制が功を奏し、前年同期比0.8%の削減を実現しました。これらの結果、営業利益および経常利益は大幅増益を達成しました。なお、四半期純利益は前年同期を下回りました。これは資産除去債務に関する会計基準の適用に加え、東日本大震災に伴う災害損失を特別損失に計上したためであり、一時的な要因です。

通期の見通し

2012年2月期 連結業績予想

2011年5月13日に公表した計画では減益を予想しておりましたが、第2四半期の好調な業績を織り込み、通期の業績予想を修正しました。この結果、2012年2月期は通期でも営業利益および経常利益において増益を確保できる見通しとなりました。

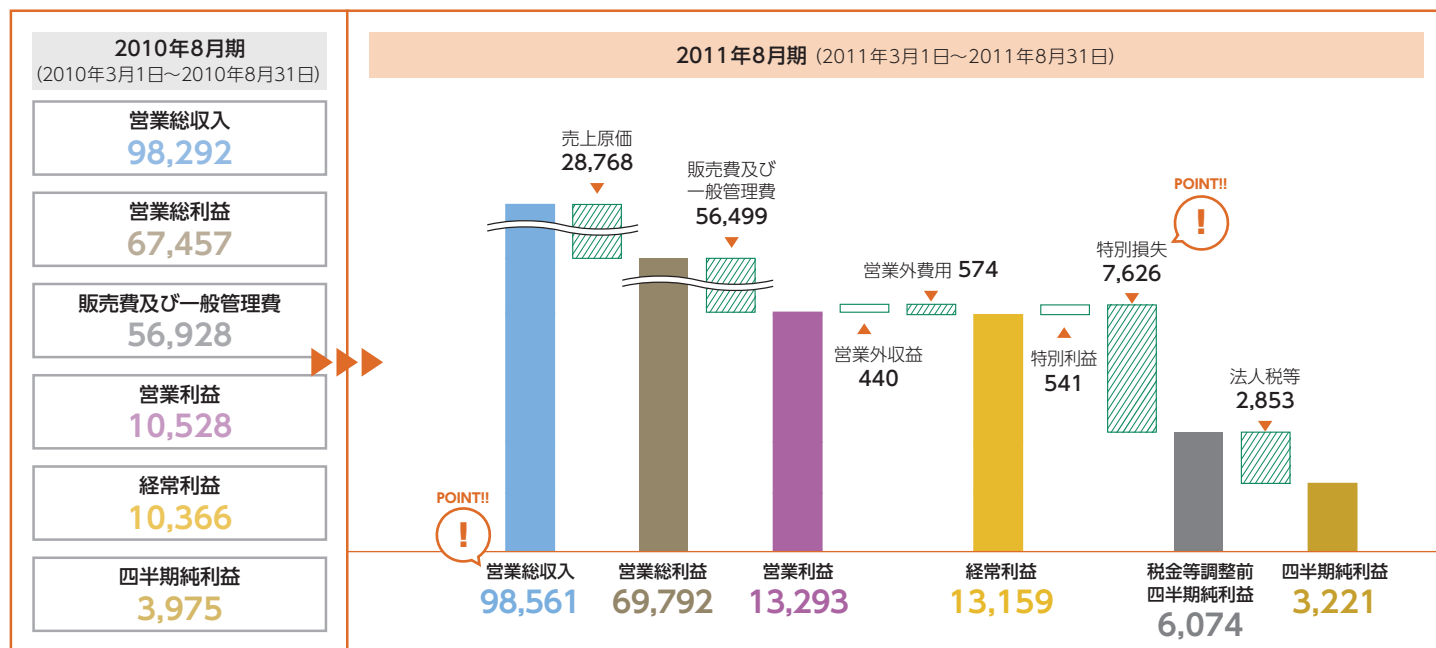


※業績予想の適切な利用に関する説明

本誌に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

連結財務諸表の概要

連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



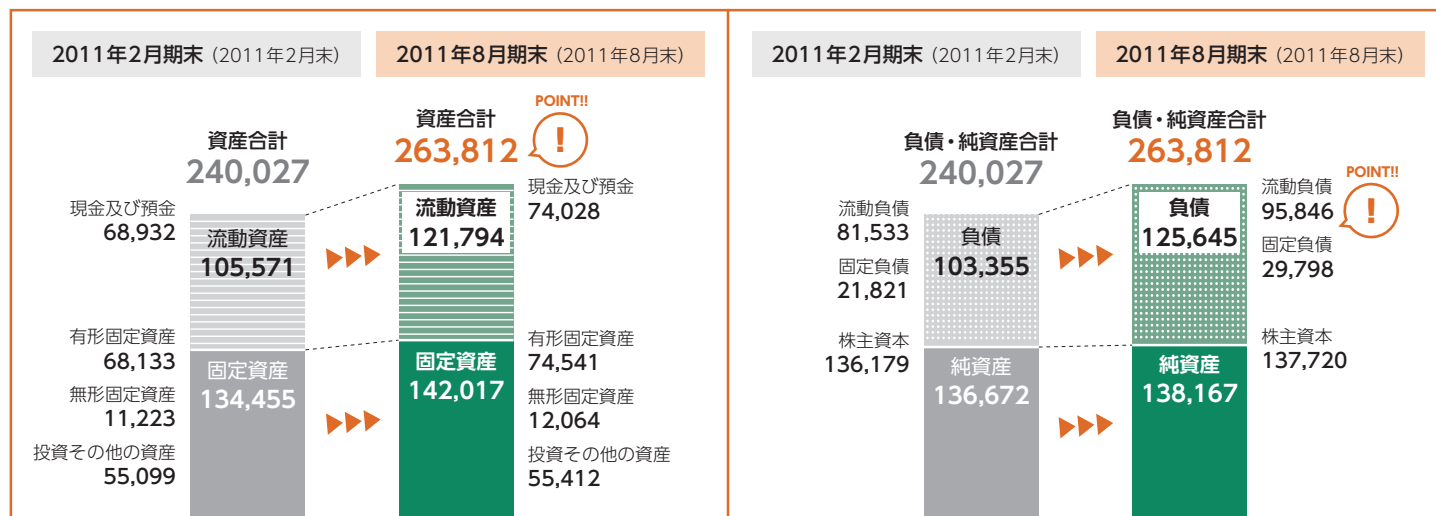
営業総収入 自営店数の削減により、営業総収入の約4割を占める自営店売上高が減少したものの、約5割を占める加盟店からの収入が増加した結果、営業総収入は前年同期に比べ2億6千9百万円増加しました。

特別損失 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額として40億2千8百万円を計上したほか、東日本大震災による建物・設備の滅失損失、加盟店への復旧支援費用などを災害損失として8億2千9百万円計上したため、特別損失は前年同期を46億2百万円上回りました。

? KEY WORD 「資産除去債務に関する会計基準」の適用で、なぜ特別損失が増加したの?

「資産除去債務に関する会計基準」では、有形固定資産の除去に関して将来生じると見込まれる債務の負債計上が義務付けられており、資産計上された除却費用は有形固定資産の残存耐用年数にわたり、減価償却を通じて費用分配されます。当社では、主に将来かかる店舗の撤退費用を債務として負債計上し、適用初年度である当期は過年度分の減価償却費を特別損失として一括計上しました。

連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



資産 流動資産が有価証券の増加などにより増加したほか、固定資産についてもリース資産の増加などにより増加した結果、総資産は237億8千5百万円増加しました。

負債 流動負債は買掛金の増加などにより増加したほか、固定負債が「資産除去債務に関する会計基準」の適用に伴う資産除去債務の計上などにより増加したため、負債合計は222億9千万円増加しました。

WAKU WAKU! 最前線



おいしいスープ&スープごはん

シリーズ誕生1周年「おいしいスープ&スープごはん」

2011年9月にシリーズ誕生1周年を迎えた「おいしいスープ&スープごはん」。野菜たっぷりの健康にこだわった商品が支持され、売上はこの1年間で35%伸長しました。2年目もさらなる売上の伸長を目指し、従来の野菜の具材感はそのままだに、一段の低塩やカロリーオフを実現したほか、全品にコラーゲンを配合しました。新たな付加価値を加え、さらにおいしくリニューアルした「おいしいスープ&スープごはん」をお楽しみください。



グループシナジーのさらなる創出

Style ONE



サークルKサンクスでは、当社自身が開発する高付加価値のプライベートブランド(PB)商品と、ユニー株式会社が展開する「Style ONE (スタイルワン)」の2つのPB商品を販売しています。さらに今期からは、ユニーグループのスケールメリットを最大限発揮すべく、「Style ONE」の取扱いを売上高100億円にまで拡大するほか、当社も商品開発に主体的に携わることでコンビニ独自のニーズを盛り込んだ「Style ONE」の開発にも取り組んでいます。お手ごろ価格のグループPBの品揃えを増やすことにより、単身世帯の若年層から中高年層、そして主婦層と幅広い支持の獲得を目指してまいります。



オリジナルデザート 「Cherie Dolce」5年目の挑戦

2007年11月のブランド誕生以来、「Cherie Dolce (シェリエドルチェ)」では、モンドセレクション金賞を受賞した「天使のチーズケーキ」、サークルKサンクス史上最速で販売数100万個を突破した「天使のプリン」をはじめ、数々のヒット商品を生み出してきました。そして、5年目となる今期。新たなヒット商品を生み出すべく、10月にはとろける食感の「とろける生ティラミス」を、11月にはふわふわ食感の「天使のフロマージュ」を発売しました。また、女性をメインターゲットにした販促企画を併せて展開し、客層拡大への取り組みを強化してまいります。



2011年10月27日発売
「とろける生ティラミス」
180円(税込)



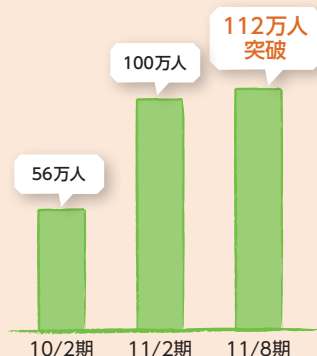
2011年11月10日発売
「天使のフロマージュ」
220円(税込)

「KARUWAZA CLUB」から広がる

サークルKサンクスのファンづくり



カルワザクラブ会員数



サークルKサンクスのファンづくりは、会員クラブ「KARUWAZA CLUB (カルワザクラブ)」を軸に、ネット通販サイト「KARUWAZA ONLINE (カルワザオンライン)」、カタログ通販サービス「おみせdeツーン」とその輪を拡大しています。「カルワザクラブ」は、2004年の創設以来、年々会員数を伸ばし、2011年8月には112万人を突破しました。特に各鉄道会社の交通系電子マネーをはじめとしたパートナー企業とのポイント連携を推進したことにより、会員数は急増しています。2011年10月には楽天カードとのポイント連携を開始するなど、この下期も会員数増加による来店客数の向上に取り組んでまいります。

社会的責任への取り組み

～サークルKサンクスの東日本大震災被災地支援への取り組み～

地域のインフラとしての役割

地震発生直後から災害時物資支援協定に基づき、飲料水やパン、カップ麺など116万個の緊急支援物資を被災地へお届けしました。また、被災地近隣の工場やセンターからの商品配送に加え、ユニー株式会社の協力も得て、東海や北陸地方など他地域からの商品供給体制を構築するなど、被災地店舗の営業継続に向け全社を挙げて取り組みまし

た。これにより、震災発生の翌日から1ヵ月間で4トントラック換算にして333台分の商品を被災地の店舗へ配送することができました。



「東日本大震災被災者支援募金」の実施

震災翌日からサークルKサンクスをはじめとしたユニーグループ各社で店頭募金を開始したほか、会員クラブ「カルワザクラブ」のポイントを使った義援金受付を行いました。また、復興応援企画として、おにぎりやパンなどの対象商

品の売上金の一部を義援金として寄付するキャンペーンを開催しました。



- ・ユニーグループ募金合計(店頭募金、ポイント交換募金、従業員社内募金などを含む):
7億196万5,195円(3月12日～8月31日)
- ・売上金の一部を寄付する復興応援企画: 1,995万2,480円

節電対策の強化

東京電力、東北電力管内の店舗では、1店当たりの電力使用量を昨夏対比で20%以上、最大で25%削減することを目標に定め、LED照明の導入および調光システムの活用を中

心とした節電対策の強化を図りました。また、電力不足が懸念された中部電力、関西電力管内においてもLED照明を導入するなど、全国的に使用電力の削減に取り組みしました。

被災地店舗の状況

震災発生当初、東北地方および茨城県を中心に約200店が休業を余儀なくされましたが、電気や水道などインフラの復旧にあわせ、商品供給体制の構築、被災地社員および他地区からの応援社員が店舗営業再開に向け努めた結果、約1ヵ月経過時点では、閉店店舗10店を除きほぼ全店が24時間営業を再開しました。業績への影響については、P.4でご覧の通り、災害損失として8億2千9百万円を特別損失に計上しました。



被災店舗を清掃する応援社員



清掃後の店舗

「社会環境報告書2011」発行

2011年度は従来の詳細版に加え、新しい試みとしてダイジェスト版を発行しました。ダイジェスト版を通して当社の取り組みに興味を持っていただき、詳細版にてさらに理解を深めていただける内容になっています。

社会環境報告書はホームページでご覧いただけるほか、ご希望の方にはダイジェスト版の郵送もいたしております。当社ホームページよりご請求ください。



「社会環境報告書2011」(詳細版) 「2011社会・環境への取り組み」(ダイジェスト版)

ホームページ「お問い合わせ」URL
<https://www.circleksunkus.jp/inquiry/>

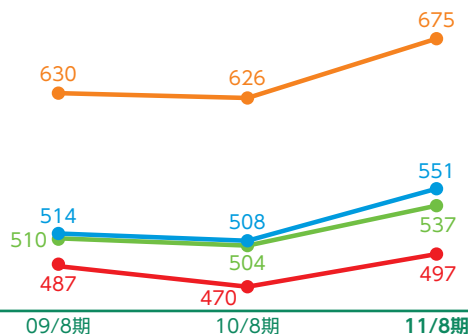
コンビニエンスストア業界比較

● サークルKサンクス ● セブン-イレブン ● ローソン ● ファミリーマート

全店日販

1日1店当たり平均売上高

(単位:千円)



11/8期は、増税値上げに伴うたばこ売上の増加もあり、各社ともに前年同期を上回りました。セブン-イレブンが前年同期比4万9千円増加したほか、ローソンは4万3千円増、ファミリーマートは3万3千円増となりました。また、サークルKサンクスは前年同期を2万7千円上回る49万7千円となりました。

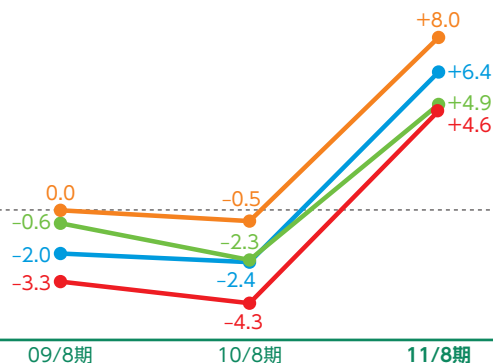
サークルKサンクスの動向は？

第3四半期以降も引き続き主力のオリジナル商品の強化に取り組むほか、テレビCMなどの販促策を積極的に投入することにより、全店日販の底上げを図ってまいります。

既存店売上高前年比

既存店(=開店後1年以上経過した店)の売上高前年比

(単位:%)



たばこ売上の増加による押し上げ効果もあり、11/8期の既存店売上高前年比は全社がプラスで推移しました。サークルKサンクスが4.6%伸長したほか、セブン-イレブンは8.0%増、ローソンは6.4%増、ファミリーマートは4.9%増となりました。

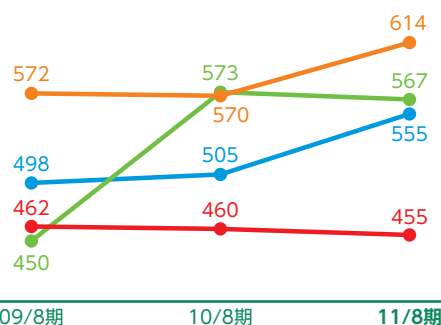
サークルKサンクスの動向は？

既存店売上高前年比の通期計画101.3%を必ず達成するためにも、P.3でご覧の通り下期に追加費用を投入し加盟店の営業力を強化することで、既存店売上のさらなる伸長を実現します。

新店日販

新店(=開店後1年以内の店)の1日1店当たり平均売上高

(単位:千円)



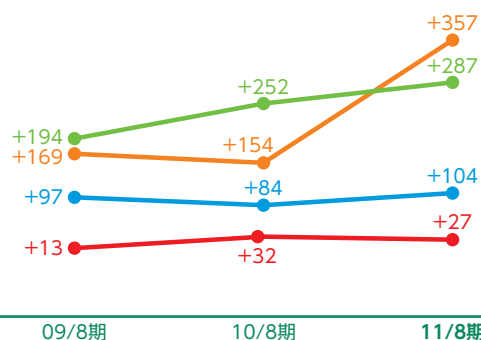
ローソンが5万円増加したほか、セブン-イレブンも4万4千円増と前年同期を上回りました。一方、サークルKサンクスとファミリーマートは前年同期を下回りました。

サークルKサンクスの動向は？

新店日販の向上と並行して、新店賃料の抑制に取り組むことで、1店ごとの「質」を徹底的に追求した採算性の高い店舗開発を引き続き推進してまいります。

店舗純増減数

(単位:店)



11/8期は、4社ともに店舗数純増となりました。なお、11/8期末のエリアフランチャイザーを除く国内の店舗数は、セブン-イレブン13,589店、ローソン8,880店、ファミリーマート7,916店、サークルKサンクス5,028店でした。

サークルKサンクスの動向は？

新たな商圈への進出としてミニ店舗の展開を拡大していくほか、東海や関東地域などへ重点的に出店することで、主力エリアにおける地域ドミナントを強化してまいります。

※ 1. 各社実績は、各社のホームページにて開示の決算発表資料より引用しました。

2. 各社の数値はエリアフランチャイザーを除く単体ベースです。

3. ローソンの期末店舗数にはナチュラルローソンを含んでいます。なお、ファミリーマートの期末店舗数にはTOMONYを含んでいますが、am/pmは含んでいません。

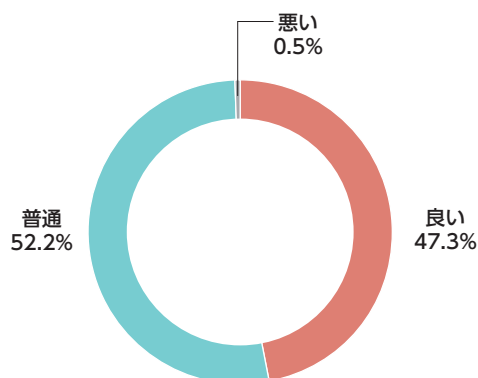
株主様アンケート結果のご報告

2011年5月に発行いたしました「2011年2月期WAKUWAKU!株主通信」において、2011年2月末時点の株主の皆様へアンケートを実施させていただきましたところ、5.4%にあたる1,515名の株主様よりご回答を頂戴しました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



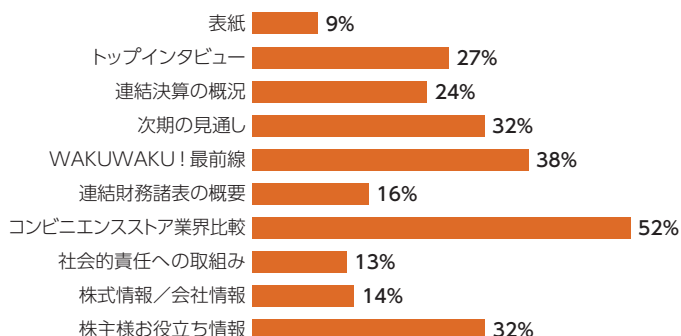
当社IR（投資家向け広報）への評価

約半数の株主様から「良い」とのご評価を頂戴しました。「良い」理由として、「株主通信が分かりやすい」、「株主様ご優待カードをいつも楽しみにしている」などのご意見を頂戴しました。



株主通信で興味を持たれた項目

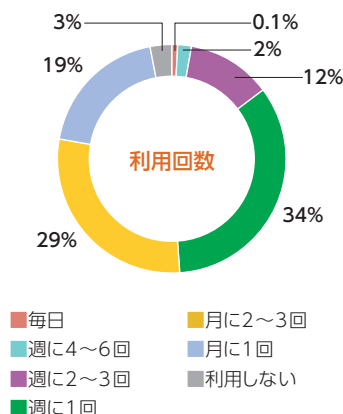
「コンビニエンスストア業界比較」が52%と最も高い評価をいただきました。次いで「WAKUWAKU!最前線」への関心が高く、特に惣菜改革については「惣菜の品揃え拡充は時代のニーズに合っている」、「「家庭の台所支援」の拡大に注目したい」など今後の取り組みに期待するご意見を多く頂戴しました。



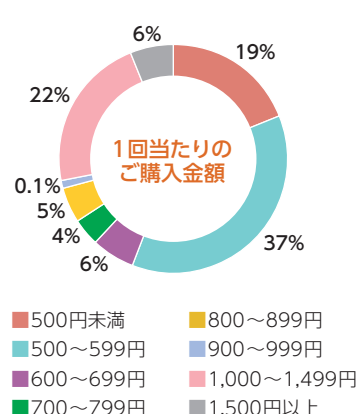
サークルK店・サンクス店のご利用状況

株主様の平均利用回数は、月4.5回となりました。また、1回当たりのご購入金額は2011年2月期の既存店平均客単価580円を100円近く上回る679円でした。今後もより多くの株主様に当社店舗をご利用いただけるよう、株主通信を通して最新の商品・サービス情報を紹介してまいります。

株主様の平均利用回数：月4.5回

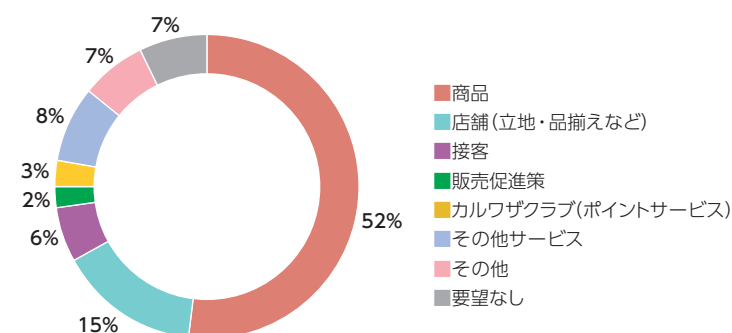


株主様の平均客単価：679円



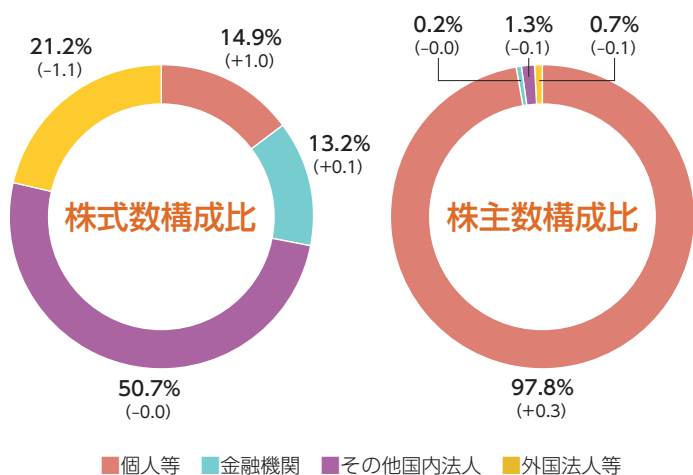
サークルKサンクスへのご意見、ご要望

「商品」に関する内容が最も多く、中でも「デザート」についての回答は37%にも上り、「デザートの新商品は必ず購入しています」、「手頃な価格でとてもおいしいので職場でも評判です」などのご評価をいただきました。コンビニスイーツはテレビ番組や雑誌などで特集が組まれるなど、いまやコンビニ選びの重要な決め手の一つになっています。P.6で紹介のオリジナルデザート「Cherie Dolce (シェリエドルチェ)」では年間約200以上もの新商品を発売しています。専門店に負けないこだわりのデザートを多数品揃えしていますので、株主の皆様にお試しいただければ幸いです。



頂戴した貴重なご意見・ご要望は経営陣や各関連部署へ報告するとともに、今後のIR活動および株主通信の参考にさせていただきます。今回の株主通信でもアンケートを実施いたしておりますので、ぜひ株主の皆様のお声をお聞かせください。アンケート詳細は裏表紙をご覧ください。

株式情報／会社情報 (2011年8月31日現在)



※1. ()内は2011年2月期末比です。

2. 個人等には役員、社員持株会及び自己株式を、その他国内法人には証券保管振替機構名義の株式を含みます。

株主数の推移

2011年8月期末	30,928名
2011年2月期末	28,254名
2010年8月期末	28,024名

会社概要

商号	株式会社サークルKサンクス
本部所在地	〒104-8538 東京都中央区晴海2-5-24 晴海センタービル
電話番号	03-6220-9000(代表)
登記上本店所在地	愛知県稲沢市天池五反田町1番地
ホームページアドレス	http://www.circleksunkus.jp/
設立	2001年7月2日※
資本金	83億8,040万円
発行済株式総数	86,183,226株
銘柄コード	3337 サークルKS
従業員数	1,770名

※ サークルKサンクスの前身であるサークルケイ・ジャパン株式会社が、持株会社の株式会社シーアンドエス発足に伴い会社分割した日です。会社分割前のサークルケイ・ジャパン株式会社は1984年1月26日に設立されております。

役員のご紹介 (2011年8月31日現在)

代表取締役社長	中村 元彦
常務取締役	山田 克巳
取締役(経理財務本部長)	山口 利隆
取締役(営業本部長)	高橋 順
取締役(商品本部長)	齋藤 泰壽
取締役(エリア関係会社本部長)	佐藤 勝次
取締役(非常勤)	佐々木 孝治
常勤監査役	吉城 正明
常勤監査役	金森 幹雄
監査役	春木 英成
監査役	吉田 龍美

※ 1. 取締役 佐々木孝治は社外取締役です。

2. 監査役 春木英成、吉田龍美は社外監査役です。

大株主 (上位10位)

氏名又は名称	所有株式数(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
1 ユニー株式会社	40,748,372	47.28%
2 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	5,437,700	6.31%
3 日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,539,700	1.79%
4 DEUTSCHE MORGAN GRENFELL (C.I.) LIMITED-GENERAL CLIENT A/C	1,475,864	1.71%
5 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,256,100	1.46%
6 ドイツ証券株式会社	1,095,215	1.27%
7 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	1,056,000	1.23%
8 THE BANK OF NEW YORK, TREATY JASDEC ACCOUNT	864,678	1.00%
9 MELLON BANK, N.A. AS AGENT FOR ITS CLIENT MELLON OMNIBUS US PENSION	759,500	0.88%
10 DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	638,509	0.74%

※当社は自己株式2,431,122株を所有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。

株主様メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会: 毎年2月末日 期末配当金: 毎年2月末日 中間配当金: 毎年8月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所および名古屋証券取引所市場第一部

公告方法

電子公告。ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。(インターネットホームページURL)

<http://www.circleksunkus.jp/company/investor/announce/index.html>

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)

〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-176-417

(インターネットホームページURL)

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

株主様お役立ち情報

株主様カレンダー

2011.11.17

- ① 中間配当関係書類
- ② 株主様ご優待カード
(100株以上所有の株主様へ進呈)
- ③ 本冊子を発送



2011.11.18

配当金振り込みの方
↓
本日付でご指定の口座へ
振り込まれます

2011.11.18-12.19

配当金領収証受け取りの方
↓
ゆうちょ銀行および郵便局
でお受け取りになれます

(12.20以降はお近くの
住友信託銀行にて
お受け取りください)

2011.11.30

株主様ご優待カード
ご利用最終日
(2010年秋発行分)



2012.2.24

サークルKサンクス
権利付株式最終売買日

↓
2.25-2.29に当社株をご
購入されても、2012年2
月末における配当・優待の
権利は得られません

2011.12.29(予定)

2012年2月期第3四半期
決算発表

2012.2.14-2.29

単元未満株式買増し
手続き停止期間

2012.2.29

2012年2月期末

2012.4.9(予定)

2012年2月期決算発表

2012.5.23(予定)

第11回定時株主総会

2012.5.31

株主様ご優待カード
ご利用最終日
(2011年春発行分)



株主の皆様のお声を
お聞かせください!

株主様アンケート

株主様のお声を今後のIR活動に反映させるため、アンケートを実施いたします。つきましては、大変お手数ではございますが、下記のいずれかの方法にてアンケートにアクセスしていただき、株主の皆様の率直なご意見をお寄せいただければ幸いです。

※アンケートの実施期間は、2011年11月17日から2012年1月31日までです。

ご回答いただいた方の中から
抽選で100名様に、
サークルK・サンクス全店で
ご利用いただけるプレカード(500円分)を
薄謝として進呈させていただきます。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



サークルKサンクス IR

検索



Yahoo!、Google、MSN、exciteなどのポータルサイト内にある検索窓に、「サークルKサンクス IR」と入力して検索いただき、左記のIRサイトのトップページよりアクセスしてください。



空メールによりURLを自動返信

waku2@req.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

QRコード読取り機能のついた携帯電話をお持ちの方は、右記のQRコードから上記メールアドレスを取得することができます。



※ドメイン指定受信を設定されている方はwaku2@req.jpを受信許可リストに追加してください。

▲ サークルKサンクス IRサイト

<http://www.circleksunkus.jp/company/investor/index.html>